【MP3 CD付書】



やさしい フランス語の発音

[改訂版]



【MP3 CD付き】

音声とイラストで楽く〈学ぶ

やさしい フランス語の発音

[改訂版]



語研



はじめに

Préface

言葉を勉強するということは、その国の文化、歴史など、あるいは現在の社会に興味があるからで、なんの目的も無いことはありません。言葉を介してのコミュニケーションは、程度の差こそあれその国を心で感じるための第一歩です。そしてそこに暮らす人々を好きになる第一歩でもあるのです。

フランス語は文化に裏打ちされた言語です。フランスについての情報はほとんどの場合、日本語の翻訳によるものです。誰でもフランス語ができたらどれだけフランスを楽しむことができるだろうかと、いつかは思ったに違いありません。フランス語はきれいだ、しかしフランス語を勉強することは難しすぎると思ってはいませんか。言葉はフランス語に限らずすべてきれいです。日本語だって外国の人達から見れば難しいと言われます。でも私たちは不自由なく使っています。

どんな言葉でも心がゆがんでいれば、発せられる音声はきれいではありません。フランス語がきれいだと言われるのは、ひとりひとりが言葉を大事にしているからでしょう。同時に発音に関して注意しているからでしょう。日本人はやたらに外国語を取り入れて、カタカナにして平気で使おうとします。意味がはっきりしなくても、見た目のよさだけで使いたがります。言葉の大事さがわかっていないのです。共通の発音、地方の発音など今までに日本語の音声指導を学校の授業で受けたことがありますか。フランス人は子供でさえ、旅行したときの地方の発音をまねしながら、自分たちのものとはこのように違う、と言って教えてくれます。

言葉の音声が大事なことはわかっていても、正面から取り組む姿勢が日本人 には少ないのです。これが外国語を勉強する意欲を後退させています。

本書ではフランス語に関してごく基本的な音声知識をまず簡単に紹介します。 それから練習をくり返しながら、次の段階へと進みます。きれいな発音という ことを言いましたが、本書では発音をカナで示しません。理由は本文を見てく ださい。発音の基礎をしっかりと覚えてしまえば、あとは練習のみです。

旅をするにしても、フランスに入り込むにしても、ヨーロッパでは最も大事な言語のひとつであるフランス語の発音をものにしてください。

2002年8月

小島 慶一

_	7/
_	м
	•

Table des matières

はじめに						3
本書の構成	えと使い方					7
準備編						
フランス語	の発音は難しくない					10
	カナで書くのはもうや					
	: :練習しよう					
I 子音						
	[f] [v]	16	MP3 CD	032	[m]	30
	[ɲ]		MP3 CD	036	[n]	32
	[R]				[s] [z]	
	[p] [b]				[∫] [ʒ]	
	[t] [d]				[1]	
	[k] [g]				[ŋ]	
					- 0-	
母音						
	[i] [y] [u]	44	MP3 CD	085	[a] [a]	52
	[i] [e] [ε]				[ɛ̃] [œ̃] [ɑ̃] [ɔ̃]	
	[u] [o] [ɔ]				長音化[:]	
	[y] [ø] [ə] [œ]					
III 綴りと	· · 発音					
	【1】母音字 e の発音					30
MP3 CD 111	【2】語尾の子音の発音.					36

MP3 CD 113	[3] 単母音字の発音	67
MP3 CD 116	[4] 複母音字の発音	68
MP3 CD 123	[5] 鼻母音の綴りと発音	70
MP3 CD 128	[6] 半母 [子] 音の現れる綴りと発音	72
MP3 CD 143	【7】単子音字に母音が後続したときの子音の発音	76
MP3 CD 157	[8] 複子音字の発音	80
IV リエン	ブン・アンシェヌマン・エリズィヨン	
	【1】リエゾン	
MP3 CD 181	[2] アンシェヌマン	86
MP3 CD 187	[3] エリズィヨン	88
V音節と	アクセント	
MP3 CD 193	【1】音節	92
MP3 CD 197	[2] アクセント	96
	トネーションとリズム	
	【1】イントネーション	
MP3 CD 215	[2] リズム	106
フランス	語らしく話すために	
音声語でと		112
MP3 CD 221	冠詞から始まるグループ	113
MP3 CD 237	前置詞から始まるグループ	116
MP3 CD 247	名詞から始まるグループ	118
MP3 CD 249	形容詞相当語から始まるグループ	119
MP3 CD 255	副詞から始まるグループ	121
MP3 CD 267	人称代名詞から始まるグループ	123
MP3 CD 287	関係代名詞から始まるグループ	126

目次:

	指示代名詞から始まるグループ 不定代名詞から始まるグループ	
	接続詞から始まるグループ	
	動詞から始まるグループ	
MP3 CD 345	成句から始まるグループ	136
MP3 CD 347	先行要素から始まるグループ	137
おわりに		138

【装丁】柳川貴代+ Fragment

【カバーイラスト】伊藤浩司

【本文イラスト】石橋富士子

【吹き込み】 Janick Magne / Jean-Claude Veyssière

本書の構成と使い方

Introduction

本書は大きく、「準備編」「本編」「フランス語らしく話すために」の 3 部構成となっています。

「準備編」では、本書でフランス語の発音を勉強していく際の基本的な姿勢について述べました。カタカナに頼っていては、正確なフランス語はなかなか身につきません。カタカナ表記の問題点と、発音記号による学習の利点について触れていますので、「本編」に進む前にぜひ、目をとおしておきましょう。

「本編」では、「個々の音から文章へ」の流れに沿って、個々の音の特徴と発音のポイントから勉強していきます。日本語との比較についても解説しましたので、音の理解に役立ちます。

フランス語特有のリエゾン, アンシェヌマン, エリズィヨン, そしてアクセント, イントネーション, リズムと, フランス語をフランス語らしくしている様々な音の現象についても学びます。

見慣れない綴りをどう読み、どう発音するのかについても解説しましたので、順を追って学習していけば、音に関する基礎はひととおり身につくようになっています。

「フランス語らしく話すために」では、フランス人が、言いたいことをどのように頭のなかで組み立てているのか、について解説しました。自分でフランス語を組み立てていくときの参考になります。あいさつ等の定型表現を覚えたら、どんどんフランス語を使ってみましょう。

2016年9月より、初等教育課程の教科書で一部のアクセント記号(î, û)が消え、一部の母音字やハイフンが省略されることとなりました。この変更の目的は、つづりの誤りや不一致を是正することであり、発音自体には影響はありません。本書は、新式の表記に沿ったものではなく、往来の表記となっています。

【MP3 CD の収録内容について】

音声は見出しの日本語部分も収録されています。フランス語部分だけを頭出しで聞きたい場合、テキストのファイル番号 で示した筒所は音声が収録されています。

テキストで音の特徴を理解したら、CD で実際の発音を聞き、くり返し練習しましょう。正確なフランス語を身につけるために、是非 CD をご活用ください。

【付属の MP3 CD について】

付属のディスクは、MP3 形式の音声データを収録した CD-ROM です。コンピュータと光学式ドライブを使ったデータコピー、再生が可能です。付属のディスクは音楽用 CD プレイヤーで再生しないでください。



1 フランス語の発音は難しくない

■外国語としてのフランス語

皆さんはフランス語に興味があっても、いざ始めるとなると躊躇しませんか。無理もないことです。今日本では、外国語といえば英語ですね。中学生のときから始めて、なんとなく耳が慣れているために、「どうせ関わるならば少しでも知っている外国語を…」となれば、当然英語ということになるでしょう。でもこんなふうに考えたことはありませんか。英語という外国語をせっかく学んできたのですから、他の外国語も要領はつかみやすいと。実際、フランス語と英語は、同じ綴りの語が頻繁に出てきます。それは、1066年にノルマンディー公ウィリアム一世のイングランド征服があって、そのときにフランス語が英語に持ち込まれたからなのです。ですから、語彙の面でもフランス語は非常に入りやすいのです。

■フランス語の発音

それと発音ですが、皆さんは聞き慣れないために、やたらフランス語の発音 は難しいという、先入観にとらわれているのです。

例えば table という単語は皆さんご承知ですよね。日本人は [テーブル] と発音します。英語圏の人は [テイブル] と発音します。フランス人は [ターブル] と発音します。どこが違うのでしょうか。何やら a の発音の仕方の違いのようですね。そこでゆっくりそれぞれを発音してみますと、日本語とフランス語は a の発声中にあごの動きがありませんね。

一方英語はどうですか。[エイ] と発音しているときに明らかにあごが閉じる動きをしています。母音の発音をするときのフランス語の第一の特徴は、発声中にあごの動きの少ないことなのです。

a ひとつ取ってみても、英語は a pen, cat, table, part など音声の環境によって皆発音が違います。フランス語から見れば非常に難しいのです。フランス語は a が出てくれば常に [a] でしかありません。ローマ字を習い始めたときのことを思い出してください。一文字一音でしたね。フランス語はローマ字読みを発展させればいいのです。こうした原則がわかれば、あとは綴りと音声を知るだけです。これから無理なく勉強していきましょう。

2 発音をカタカナで書くのはもうやめよう

■カタカナ表記の限界

英語を習い始めたときのことを思い出してください。教室では先生はカタカナで発音の仕方を黒板には書かなかったでしょう。発音記号を書いて教えてくれたはずです。でもそれが覚えられなくて、そっとカタカナを書き添えたことはありませんか。そのあたりから発音の上達が遅れてしまったのかもしれません。

英語では $1 \ge r$ の発音の区別がありますね。ところが日本語では同じなのです。ですから light, right はどちらも [ライト] と書くしかないのです。この違いに気づいている人は,例えば [ライト] [ラ°イト] のように区別をして書けば上出来です。しかしそのような区別をするにはカタカナにない音が多すぎて、実際は不可能です。

■発音記号を覚えよう

フランス語にしても事情は同じです。例えば long「長い」と rond「丸い」は [ロン] とカタカナで書くしかないでしょう。それを例えば rond に対して、 [ろン] と書いて [ロン] と区別しようとする文献もありますが、苦労の跡が見られます。それなら初めから r に対する音声記号で覚えたほうが賢明です。 l と r は音質が大きく違いますので、共にカタカナで示してはフランス語になりません。音声記号もはっきり違います。さらに [ロン] の [ン] の音はフランス語と似ていても違うのです。 [オ] の音が鼻に抜けるだけで、舌やあごは動きません。 [ン] と書かれてしまうと、どうしても n の音を発音してしまいます。このときは舌先が上の歯の裏の根元に接しているでしょう? これは long の正しい音ではありません。

こんなことを言うと、ますますフランス語の発音が難しく感じられます。でもそれはカタカナを頭に思い浮かべるからそうなるだけであって、これからお話しする発音記号を知ってしまえば、いとも簡単にこの問題は解決されてしまいます。外国語教育が国際的に共通の記号で教えられれば、発音で苦しむことはありません。現に国際音声記号があるのです。発音は言葉の基礎ですから、まずは慣れ親しむことが第一です。

ここではフランス語に関係する記号のみを掲げて、練習したいと思います。 これからは絶対にカタカナで発音を覚えようなんていうことはやめましょう。 そんなことしたらめちゃくちゃです。

3 発音記号で練習しよう

子音の種類

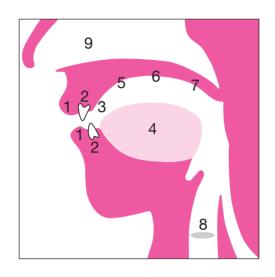
■これは IPA(International Phonetic Alphabet 国際音声記号)といって、世界の音声学者がまとめている子音表です。ここではフランス語に関係のあるもののみ示します。

	両唇音	唇歯音	歯音	歯茎音	後部歯茎音	そり舌音	硬口蓋音	軟口蓋音	口蓋垂音	咽頭音	声門音
破裂音	p/b			t/d				k/g			
鼻音	m			n			ŋ	(ŋ)			
ふるえ音											
はじき音											
摩擦音		f/v		s/z	§/3				R		
側面摩擦音											
接近音											
側面接近音				1							

記号が2つ並んでいるものは、右が有声音、左が無声音。(1993年改定・1996年修正)

この表の見方をまずは覚えてください。例えば [p] は両唇で破裂の場所にありますね。この音は両方の唇を用いて、軽く呼気を破裂させるだけです。「両唇破裂音」と呼んでいます。あるとき学生がこれを「爆発音」と言っていましたが、これではつばが飛び散ったり、唇が裂けてしまいそうです。気持ちはわかります。 [p] は息だけが出るのであって、もし声が出ていれば、[b] の音です。このときは有声といって、声帯が振動しています。のどぼとけに指を当ててみてください。振動が伝わってきます。こうして [pi] [pe] [pa] [po] [pu], [bi] [be] [ba] [bo] [bu] という音ができます。

■次の図を見てください。調音に関わる器官の名称です。これは左の IPA の表の上段の名称と順列が一致します。要するに唇と歯、口蓋と舌の位置関係だけで、とりあえず音が作られます。



- 1. 唇
- 2. 歯
- 3. 歯茎
- 4. 舌
- 5. 硬□蓋

- 6. 軟口蓋
- 7. □蓋垂
- 8. 声带
- 9. 鼻腔

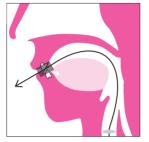
最初に、日本語にはない特に大事な子音や、見慣れない発音記号で表す子音から説明していきます。

I 子音

を 「 「 「 「 「 「 に 無声)、v(有声)



[f]



[v]



PRONONCIATION 発音の仕方 PRONONCIATION

IPA の子音表〔☞p.12〕で唇歯音と摩擦音の交わったところ に位置していますね。それで「唇歯摩擦音」という名前がつけ られますが、下の唇の少し内側と上の歯先を軽く接して、息を もらせばいいのです。[f] は無声〔息の声〕、[v] は有声〔声帯の 振動を伴なう声〕です。

これに対して日本語で、「服1、「深い1、「夫婦1 などを発音し てみてください。日本語の「ふ」の音は唇が歯に接していない ですね。

試しに「はひふへほ」と [fa, fi, fu, fe, fo] をゆっくりと発音 してみてください。後者を日本語で「ふぁ. ふぃ. ふ. ふぇ. ふぉ」 と発音していませんか。このときは両方の唇を使っていて、フ ランス語の[f]とは音質が違います。

まだ母音の発音記号が出てきませんが、[i, e, a, o, u]の母音 をつけて[f]の練習をしましょう。

* ! は音を伸ばす記号です。

[f:fi] [f:fe] [f:fa] [f:fo] [f:fu]

同じようにして [v] も練習してみましょう。

◎ ◀》[vːvi] [vːve] [vːva] [vːvo] [vːvu]

発音の仕方は [f] と同じですが、無声ではなくて、有声ですね。 日本語には [v] の音はありません。「びん」、「便利」、「ばら」、「ボタン」、「ぶらんこ」…みな [b] [[v]] は本来日本語にない音なのです。

練習

006

次の語を発音してみましょう。今は発音記号のみに注意してください。

- **◆**» [fi] **fi** 「ちえっ!」
- ■» [fe] **fée**「妖精」



■» [fas] face 「顔|



- ■» [fo] faux 「間違った」
- **◄»** [fu] **fou** 「気の狂った」

- ↔ **《**» [vi] **vie** 「生命」
- →
 ■» [velo] vélo [自転車]



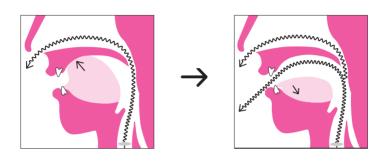
→ (va) va 「さあさあ、ほら」



- ➡
 ■» [vo] veau 「子牛」
- **⇔ |** vu] **vous** 「あなた」

下の唇がそっと上の歯に触れていますか。





PRONONCIATION 発音の仕方 PRONONCIATION

[n] は硬口蓋に舌の前部が接して声が鼻に抜けます。そして舌を下げると [na] という音になります。 [na], [no], [nu] という発音はもうわかりますね。 [na], [no], [nu] は日本語にも出てきます。綴りについては後で述べますが、gn と綴るとき、フランス語では [n] の音になります。日本語では頻繁に出ますので、気にする必要はないでしょう。

猫は何と鳴く? — にゃんと鳴く。夏の空に出る雲は? — にゅうどう雲。蛇はどんなふうに進む? — にょろにょろ。 [ni], [ne] も日本語とほぼ同じと思ってください。

カナで書くと、例えば「にゃ」を[nja]と発音する人がいるはずです。これは間違いで[na]でなければなりません。ほかも同じです。ですからカナで書くと音がわずかにずれることがあるのです。



練 習



次の語を発音してみましょう。発音記号だけに注意してください。

■ [mapifje] magnifier「たたえる」
■ [swape] soigner「世話をする」





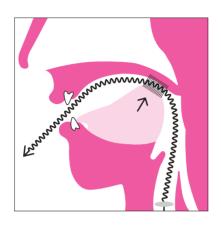
◀» [ano] agneau 「子羊」



[R]

子音3

口蓋垂摩擦音



PRONONCIATION 発音の仕方 PRONONCIATION

一般には [r] で表されていますが、本書では国際音声記号に基いて $[\kappa]$ を用います。

実際は口蓋垂よりもう少し前よりだと思われますが、口蓋垂に舌の奥のほうが盛り上がって接近します。そのときに狭いところで呼気が摩擦して音が作られます。舌先は下の歯の裏側についています。音の聞こえはちょうどいびきをかくときの音に似ています。

[8] はフランス語の中で一番頻繁に出る子音です。しかも日本語にはない非常に特徴的な音で、フランス語らしい響きを出す音です。この音が出せるようになれば、フランス語らしく聞こえてくるはずです。この音のために挫折をする人がいたとすれば、発音のコツを知らなかっただけのことです。慣れてしまえばなんていうことはありません。



* [R : Ri] [R : R6] [R : R9] [R : R0] [R : R1]





次の語を発音してみましょう。発音記号だけに注意してください。

■ [paʁi] Paris 「パリ」



■» [kaːk] rare 「まれな」



◀» [ʁule] rouler 「押す」



■» [k(ə)gakde] regarder 「見る」



◀» [ʁealite] **réalité**「現実」



■» [ko:z] rose 「ばらの花」



■» [kʁwa] croix 「十字架」



■» [k(a)latif] relatif 「関係のある」



k a についてに P51 参照

[ʁ] と [1] が近くにあったり、連続したりしたときは、両者の音の違いがはっきり出なくてはなりません。フランス語らしく響きますか。

ノート

フランス語には 3 種類の R の発音があります。 $[{\bf k}]$ $[{\bf r}]$ $[{\bf r}]$ です。混乱するのは、英語の R もやはり $[{\bf r}]$ で表されていますね。英語もフランス語も、そして日本語も発音の仕方が三様なのに、同じ $[{\bf r}]$ で表すのは変だとは思いませんか。フランス語の標準的な発音は、国際音声記号では R の逆さ文字 ${\bf k}$ を使って表すのがふつうです。

[R]は□蓋垂、一般には「のどちんこ」といわれていますが、これを震わせる音です。これはあまり聞かれません。

[r] の音は歯茎ふるえ音です。舌先ふるえ音ともいいます。これはフランス語の音でもあるのですが、方言音です。特に南フランスにおける広い地域でこの音が聞かれます。カナダのフランス語もこの音を多く使います。日本語では江戸前すし屋さんで、「へいらっしゃい」と言うときに、この音が聞かれます。でも最近は威勢もなく、この音は廃れていると思われます。「へいららららっしゃい」くらいの音声を聞きたいものです。学生にこの音が出ないという人が時々います。別に気にすることはありません。目指すは[x] の音ですから。ちなみに [練習] の例を方言音の[r] で発音したらどう聞こえるでしょうか。どうぞお聞きください。

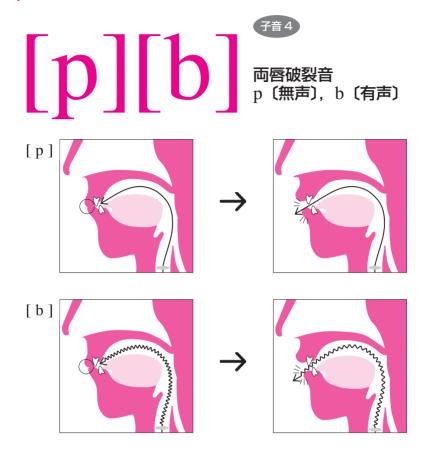


◆» 「方言音で p.21 練習の単語を発音]

日本語の「ら行」は国際記号では、[r]を用います。この音を作るには、舌先のほんのわずか裏側を上歯茎にこすりつけて、はじくのです。それで「弾音」と呼ばれます。ギターを爪弾く様子に似ています。はじいているときに、頭が欠けてしまったのでしょうか!!!? 発音記号はrの頭の部分が欠けています。

英語の R は国際音声記号では $[\cdot,\cdot]$ を用いて、「そり舌接近音」という名称が与えられます。英語の $R[\cdot,\cdot]$ は舌の先が上に反り返っていますね。

これまでは日本語にはなかったり、あるいは見慣れない注意すべき子音について述べてきました。これからは残りの子音について、簡単な説明をします。日本語と大差はありませんので、難しくはないでしょう。



PRONONCIATION 発音の仕方 PRONONCIATION

両唇を閉じて軽く呼気を破裂させるだけです。息の場合は [p] で無声、声の場合は [b] で有声です。英語のように息の破出は強くありません。皆さんが英語を始めたときに、目の前にティッシュペーパーを持ってきて、 [p] を発音すると紙が前方にふっと動きましたね。

This is a pen. と言ってみてください。pen と言ったときに紙が大きく動きますか。ちょっとした唇の動きの違いで紙の動きも違います。「これはペンです」と言うときに、紙の動きはかす

[p][b]

かです。発音記号はいずれも [p] で書きますが、言語によって音質は違うのです。「ちょっとペンを貸してくれない?」と言うときに、「ちょっとペヘンを貸してくれない?」と言ったら、気障なやつといって敬遠されます。英語はともあれ、フランス語の [p] は日本語の [p] と似ています。 [b] も同様です。

- 🔐 🔩 [pi] [pe] [pa] [po] [pu]
- (bi) [be] [ba] [bo] [bu]





- ■» [bi:R] bise 「より無い」
- [be:R] bee [次]



■» [pase] passer 「通り過ぎる」



- ■» [bɔːʀ] bort [海]
- ■» [pule] poulet 「若鶏」



■» [abloqi:R] abblanqi.

「拍手喝采する」

- ➡ **■** [bɛʁso] **berceau** [ゆりかご]



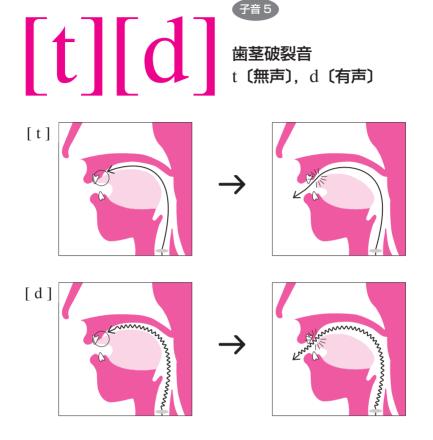
◀» [bato] bateau 「船」



- ➡ 🖜 [pɔːʀ] **pord** [ツ2]
- →
 ◆» [bu] bout 「先端」



 →
 ■» [pra] pras [腕]



PRONONCIATION 発音の仕方 PRONONCIATION

舌先を上の歯の裏の歯茎に接して軽く破裂させるだけです。 息の場合は [t] で無声、声の場合は [d] で有声です。

[te] [ta] [to] は日本語の「て」「た」「と」でかまいません。 日本語の「たちつてと」が影響していると思われますが、[ti] [tu] は「ち」〔[tʃi]〕「つ」〔[tsu]〕にならないように注意しましょう。 皆さんはチリ紙を「チッシュ」と言いますか。「ティッシュ」 と言うでしょう。その「ティ」の音です。[tu] はたとえる言葉 が見つかりませんが、[t] のあとでほとんど同時に[s] の音を出 すと「つ」になりますので、注意してください。[t] は破裂音、「つ」 〔[tsu]〕は破裂と摩擦が同時に出ますので、「破擦音」と呼ばれ ます。「ち」も「つ」もフランス語にはありません。

(a) (ti) [te] [ta] [to] [tu]

[de] [da] [do] は日本語の「で」「だ」「ど」でかまいません。 [di], [du] は「ぢ」〔[dʒi]),「づ」〔[dzu]〕にならないように注意しましょう。これらも「破擦音」でフランス語にはありません。 要するに [di] は「ディスコ」の [di],これを「ジスコ」と言う人はいません。 [du] は [tu] の音を有声にしてください。



025

√» [tike] tirer [3|<]
</p>



- ■» [te] **thé** 「茶」
- **◄»** [taba] tabac 「たばこ」
- ■» [ɔ(o)to] auto 「自動車」



■» [tu] tout 「全体の」



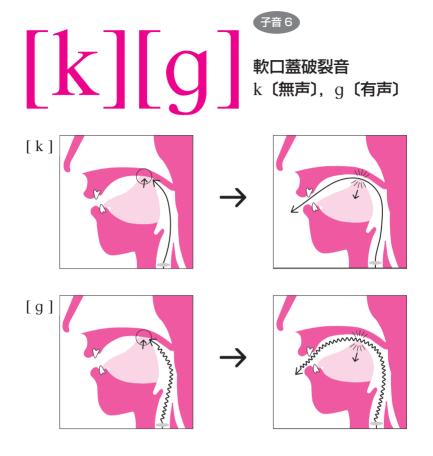
◀» [diːʀ] dire [言う]



- **⇔** [dabɔːʁ] **d'abord** 「まず」



 →
 ■» [du] doux [甘い]



PRONONCIATION 発音の仕方 PRONONCIATION

「か」と発音してみてください。舌の背が軟口蓋に接して離れますね。離れるときに呼気が破裂します。「か」は [k] と [a] の音が同時に発音されますが、フランス語の [k] の音は日本語の「か行」、すなわち「きけかこく」の [k] でかまいません。

(ki) [ke] [ka] [ko] [ku]

[g] は有声で、「が行」、すなわち「ぎげがごぐ」の [g] でかま

いません。

028

¶ [gi] [ge] [ga] [go] [gu]

練 習



(kilo) kilo 「‡□」



- **◄» [kε] quai**「プラットフォーム」
- | kafe | café | □-ヒー



■» [kote] côté 「わき腹,側面」



◄» [boku] **beaucoup** 「たくさん」



■» [gitaːʁ] guitare 「ギター」



- ◀» [gɛːʁ] guerre「戦争」
- ◀» [qaːʁ] **qare** [駅]



◀» [fʁigo] frigo 「冷蔵庫」



◀» [gu] goût 「味」



ノート

[ki] という音は [i] の舌が前寄りのため、口蓋と接する舌の面が軟口蓋から硬口蓋へ、さらに後部歯茎にまで移り、[tʃi]「ち」の音に近づくことがあります。日本でもある地方では「きうり」を「ちうり」と言ったりするところがあります。「モンキー」を「モンチー」、さらには「モンチッチ」なんてありましたね。

小島 慶一 (こじま・けいいち)

元聖徳大学教授。元上智大学講師,元青山学院大学講師。 専門はフランス語音声学,一般音声学,フランス語学。

【最近の著作】

『船長日記~ゆるり・ふらり~』(2013、朝日出版社刊) 『超低速メソッド フランス語発音トレーニング』 (2013、国際語学社刊)

『音声ノート―ことばと文化と人間と―』(2016, 朝日出版社刊)

『発話直前に想起される音声連鎖の構造―フランス語学習を例として、心象音声の応用―La structure de la séquence phonétique remémorée lors de l'émission ―essai d'application des images phonétiques à l'apprentissage du français』(2016,朝日出版社刊)

© Keiichi Kojima, 2017, Printed in Japan

音声とイラストで楽しく学ぶ やさしいフランス語の発音 【改訂版】

2017年 7 月31日 初版第1刷発行

著 者 小島 慶一

制 作 ツディブックス株式会社

発行者 田中 稔

発行所 株式会社 語研

T 101 - 0064

東京都千代田区猿楽町 2-7-17

電 話03 - 3291 - 3986 ファクス 03 - 3291 - 6749

ファクス 03 - 3291 - 6749 振替口座 00140 - 9 - 66728

組 版 ツディブックス株式会社

印刷·製本 シナノ書籍印刷株式会社

ISBN978-4-87615-330-5 C0085

書名 ヤサシイ フランスゴノ ハツオン カイテイバン 著者 コジマ ケイイチ

著作者および発行者の許可なく転載・複製することを禁じます。

定価はカバーに表示してあります。

乱丁本, 落丁本, 付属 CD の再生不良・破損に

お気づきの際は、弊社まで直接お問い合わせください。



語研ホームページ http://www.goken-net.co.jp

この教材を終えられた方へ



語研編集部からのおすすめ教材一覧

『音声とイラストで楽しく学ぶ やさしいフランス語の発音』をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。今後の学習の道標に、弊社のおすすめ教材をご紹介します。



スキル レベル

発音を身につける 入門

『音声とイラストで楽しく学ぶ やさしいフランス語の発音』

あ		【入門~初級前半レ		➡「使える・話せる・フランス語単語」
なた			基礎単語力をつけたい	⇒ 「1 か月で復習するフランス語基本の 500 単語」
にピ	_		坐岐キョウで シウたい	⇒「フランス語基本単語 2000」
ッタ	7			⇒「暮らしのフランス語単語 8000」
りの		ベル	基礎文法を身につけたい	⇒「今日からはじめるフランス語」
おす			全能ス/Aで オピンけ/こい	⇒「快速マスターフランス語」
すい				
教材		【初級~中級レ		➡「使える・話せる・フランス語表現」
はは				⇒「【ポケット判】フランス語で言ってみたい「この一言」 』
こちら				⇒「フランス語会話フレーズ 600」
9	→		日常的な 会話力・表現力をつけたい	⇒「日常フランス語会話ネイティブ表現」
		レベル		➡「ネイティブがよく使うフランス語会話表現ランキング」
				⇒「今すぐ書けるフランス語レター・E メール表現集」
				➡『Twitter Facebook で今すぐ使えるヨーロッパ 4 か国語表現 600』

▶詳細は弊社ホームページをご覧ください。 URL: http://www.goken-net.co.jp/

語研では、英語をはじめ中国語・韓国語・フランス語など、世界 22 の国と地域の言葉を出版しております。



TEL 03-3291-3986 FAX 03-3291-6749

〒 101-0064 東京都千代田区猿楽町 2-7-17 織本ビル4F

初級~中級



3パターンで決める

日常フランス語会話ネイティブ表現

井上大輔+小澤真+Virginie Broux (著)

定価:本体1.800円+税 四六判 200頁 ISBN:978-4-87615-195-0 CD1枚付き

ネイティブ・スピーカーが使っている簡単フレーズを、場面別・目的 別に3通りの言い方で紹介。基本表現はもちろん、知っていれば便利 な応用表現も豊富に取り入れているので、中級以上の学習者も「知 らなかったしフレーズに出会える表現集です。各表現の対話例を活 用し、自然なやり取りの中で使える表現が身につけましょう。

初級~中級



ネイティブがよく使う フランス語会話表現ランキング

飯田良子+マリアンヌ・シモン=及川 [著] 定価:本体2,200円+税 四六判 400頁 ISBN:978-4-87615-304-6 音声別売

日常の場面で、旅行で、仕事で、何気なく使われる表現を集めまし た。受け答えがしっかり分かる対話型の例文を使って、関連の言い 回しをランキング形式で紹介。重要なポイントも丁寧に解説してい ます。別売CDを併用すれば、より効果的な学習が期待できます。

初級~中級



ネイティブならこう言う!

フランス語会話フレーズ600

Romain Bocquillon+浅見子緒 [著] 定価:本体1,900円+税 四六判 232頁 ISBN:978-4-87615-325-1 CD1枚付き

もっと会話の幅を広げたい、中級以上をめざす学習者向けの教材。 フランス語ならではのフレーズを各表現ごとに3パターンずつ紹介。 例文は実際の会話に即しているので、ネイティブの使い方が手に取 るようにわかります。音声CD付が付いているので音読やシャドウイ ングの教材としても最適。フランス語の世界が広がります!

お買い求めは全国の書店またはオンライン書店で。 書店での検索にはISBNコードが便利です。 語研のホームページで無料教材など配信中です。



学習レベル 入門~初級



1か月で復習する フランス語基本の500単語

ロイク・ホゲス+ホゲス金村利香 (著) 定価:本体1.600円+税 四六判 184頁 ISBN:978-4-87615-317-6 CD1枚付き

初学者はもちろん、フランス語に再挑戦 したい学習者の方へ。フランス語を学ぶ トで必須の最重要語彙500を厳選しま した。「見たことはあるのに意味を忘れて しまった」単語を思い出すための"手がか り"を増やして、語学力の基礎を固めまし ょう。1日3ページ、25日で完成させるた めの学習計画表も付いています。

初級~中級



何から何まで言ってみる

らしのフランス語単語8000

佐藤正透 (著)

定価:本体2,600円+税 四六判 680頁 ISBN:978-4-87615-288-9

等身大の語量をしっかり学びたい方のための「暮らしの単語」シリーズに、 フランス語が登場。辞書ではあまり見かけない表現も多数収録していま す。パラパラと眺めて楽しく読むのにもオススメの一冊です。

中級~上級



今すぐ書ける フランス語レター・Eメール表現隼

浅見子緒+Romain Bocquillon [著] 定価:本体2.000円+税 A5判 264頁 ISBN:978-4-87615-291-9

ビジネスからパーソナルな文書まで、実務のための多彩な例文を目的別 に使いやすく分類しました。書きたい表現・例文を手軽に探せて実用性も 抜群。短期間で"書くフランス語"の表現力アップをめざしましょう。

お買い求めは全国の書店またはオンライン書店で。 書店での検索にはISBNコードが便利です。 語研のホームページで無料教材など配信中です。



学習レベル・ 入門~初級



快速マスターフランス語

浅見子緒 [著] 定価:本体2,400円+税 A5判 288頁 ISBN:978-4-87615-319-0 MP3CD付き

フランス語の学習を進める上で必須の単 語・文法・発音・よく使う会話表現を一冊 にまとめました。入門~初級レベルに内 容を絞ることで初学者がより分かりやす く、スピーディに学習を進めることができ る構成になっています。各課の練習問題 を活用すれば理解度チェックもバッチリ。 音声データ付き(MP3CD)。

入門~初級



快速マスター 中国語

植田一三+浅井伸彦 [著] 定価:本体2.200円+税 A5判 288頁 ISBN:978-4-87615-163-9 CD2枚付き

入門~初級



快速マスター 韓国語

植田一三 [監修] 浅井伸彦 [著] 定価:本体2.200円+税 A5判 304頁 ISBN:978-4-87615-194-3 CD2枚付き

入門~初級



快速マスター イタリア語

松浦弘明 [著] 定価:本体2,400円+税 A5判 280頁 ISBN:978-4-87615-272-8 CD2枚付き

入門~初級



快速マスター スペイン語

徳永志織 [著] 定価:本体2,400円+税 A5判 280頁 ISBN:978-4-87615-279-7 CD2枚付き

お買い求めは全国の書店またはオンライン書店で。 書店での検索にはISBNコードが便利です。 語研のホームページで無料教材など配信中です。

TEL:03-3291-3986 FAX:03-3291-6749

3パターンで決める

初級~中級

日本語から引ける

日常英会話

小林敏彦 [著]

初級~中級

ネイティブならこう言う! 初級~中級

初級~中級

日常英会話 ネイティブ表現

小林敏彦 [著] 定価:本体1.600円+税 四六 256頁 ISBN 978-4-87615-094-6 CD1枚 ネイティブがよく使う 英会話表現ランキング

小林敏彦+Shawn M. Clankie [著] 定価:本体2.000円+税 四六 544頁 ISBN 978-4-87615-184-4 音声別売

英会話フレーズ 600

Shawn M. Clankie+小林敏彦 [著] 定価:本体1,600円+税 四六 240頁 ISBN 978-4-87615-140-0 CD1枚

3段階で覚える

初級~中級

3文型で広がる 初級~中級

3パターンで決める 日常中国語会話 ネイティブ表現

干美香+干羽[著] 定価:本体1,800円+税 四六 224頁 ISBN 978-4-87615-113-4 CD1枚

ネイティブがよく使う 【英単語・イディオム・決まり文句】 ネイティブの公式

日本語から引ける 初級~中級

小林敏彦 [著] 定価:本体1,600円+税 四六 200頁 ISBN 978-4-87615-224-7 CD1枚

定価:本体1.600円+税 四六 232頁 ISBN 978-4-87615-110-3 CD1枚

ネイティブならこう言う! 初級~中級

慣用句・成句・ことわざで決める 初級~中級

ネイティブがよく使う 中国語会話フレーズ 中国語会話表現ランキング 500

淳于永南+新海敦子[著] 定価:本体1,800円+税 四六 192頁 ISBN 978-4-87615-320-6 CD1枚 ネイティブがよく使う

中国語表現

于美香+于羽 [著] 定価:本体1,500円+税 四六 280頁 ISBN 978-4-87615-214-8 音声別売

楊鳳秋+淳干永南 [著] 定価:本体2,200円+税 四六 464頁 ISBN 978-4-87615-268-1 音声別売

3パターンで決める 初級~中級

ネイティブがよく使う

林周禧[著] 定価:本体2.200円+税 四六 480頁

日本語から引ける 初級~中級 3パターンで決める

初級~中級

日常韓国語会話 ネイティブ表現

今井久美雄 [著] 定価:本体2.000円+税 四六 232頁 ISBN 978-4-87615-138-7 CD2枚

韓国語会話表現ランキング ネイティブ表現

ISBN 978-4-87615-285-8 音声別売

日常スペイン語会話

井上大輔+Monica Alvarez [著] 定価:本体1.800円+税 四六 192頁 ISBN 978-4-87615-211-7 CD1枚

3パターンで決める

日常イタリア語会話 ネイティブ表現

森口いずみ [著] 定価:本体1,800円+税 四六 192頁 ISBN 978-4-87615-263-6 CD1枚

日常ポルトガル語会話

定価:本体2.100円+税 四六 192頁

ISBN 978-4-87615-308-4 CD1枚

加々美エレーナ+愛マリアンジェラ [著]

3パターンで決める

日常ドイツ語会話

初級~中級

ヤン・ヒレスハイム+金子みゆき [著] 大山麻稀子+須藤アレキサンドラ [著] 定価:本体1.900円+税 四六 192頁

3パターンで決める

初級~中級

ネイティブ表現

ISBN 978-4-87615-277-3 CD1枚

日常ロシア語会話 ネイティブ表現

徳永晴美 [監修] 定価:本体2,200円+税 四六 216頁 ISBN 978-4-87615-306-0 CD1枚

ネイティブ表現

初級~中級

初級~中級

3パターンで決める 初級~中級

日常タイ語会話 ネイティブ表現

荘司和子[著] 定価:本体2.000円+税 四六 192頁 ISBN 978-4-87615-286-5 CD1枚 3パターンで決める 初級~中級

日常インドネシア語会話 ネイティブ表現

イワン・スティヤ・ブディ+宮岡敬子 [著] 近藤由美 [監修] 定価:本体2.100円+税 四六 192頁 ISBN 978-4-87615-292-6 CD1枚















お買い求めは全国の書店またはオンライン書店で。オンライン書 店でのご購入にはISBNコード検索が便利です。

語研

TEL:03-3291-3986 FAX:03-3291-6749